

## 鉄系超電導体の ギャップを観測

東大

東京大学物性研究所の岡崎浩三特任准教授、辛埴教授らの研究グループは、京都大学などと共同で、鉄系超電導体の超電導ギャップの符号が反転する「ノード」の観測に世界で初めて成功した。超電導ギャップ構造を正確に知ることにより、そのメカニズムの理解が進めば、さらに高温の超電導の実現につながると期待される。

英科学誌ネイチャー・コミュニケーションズに掲載された。